

1. おはなし会について
2. 図書館利用について

1. おはなし会の実施結果比較(図書館、公民館)
 - なぜ図書館は参加者が多く、公民館は少ないのか？
 - ・図書館の利点は？ / 公民館の利点は？
 - ・図書館の改善点は？ / 公民館の改善点は？
 - ⇒どうすればもっと図書館を利用してもらえるだろうか

1-1)図書館による「おはなし会」状況

2019年度総合図書館事業実績(9月)より抜粋 …教育委員会定例会資料No.2

おひざにだっこのおはなし会			おはなし会		
9月1日	21名		9月7日	14名	
9月25日	23名		9月14日	23名	
			9月21日	36名	
			9月28日	19名	

1-2)公民館による「おはなし図書館」状況

令和元年度 公民館講座事業実績(4月～9月分)より抜粋 …第2回公民館部会資料No.2

↓延べ人数

地区	施設	対象	開催日時	延べ人数	備考
北部	おはなし図書館	幼児期	4月6日(土) 10:30 ~ 11:00	1 4 5	
			4月20日(土) 10:30 ~ 11:00	1 2 3	
			5月18日(土) 10:30 ~ 11:00	0 0 0	
			6月1日(土) 10:30 ~ 11:00	1 2 3	読み聞かせボランティアによる定期開催事業
			6月15日(土) 10:30 ~ 11:00	0 0 0	
			7月6日(土) 10:30 ~ 11:00	1 3 4	
			7月20日(土) 10:30 ~ 11:00	0 0 0	
	夏休みおはなし図書館	幼児期	7月23日(火) 10:30 ~ 11:00	9 22 31	
			7月30日(火) 10:30 ~ 11:00	3 9 12	7/23、8/6、8/20は親子遊びサークル「チューブの会」との合同実施となった。各回ともボランティアをお願いしているが、高齢化も一因で予約にくい状況となっている。
			8月6日(火) 10:30 ~ 11:00	10 4 30 34	340%
おはなし図書館	幼児期	8月20日(火) 10:30 ~ 11:00	10 4 20 24	240%	
		8月27日(火) 10:30 ~ 11:00	10 1 3 4	40%	
		9月7日(土) 10:30 ~ 11:00	0 0 0		
		9月21日(土) 10:30 ~ 11:00	0 1 1	読み聞かせボランティアによる定期開催事業	

地区	施設	対象	開催日時	延べ人数	備考
南部	おはなし広場(幼児)	幼児期	4月12日(金) 10:30 ~ 11:15	0 0 0	
			5月10日(金) 10:30 ~ 11:15	0 2 2	
			6月14日(金) 10:30 ~ 11:15	0 4 4	
			7月12日(金) 10:30 ~ 11:15	2 1 3	読み聞かせボランティアによる定
			8月9日(金) 10:30 ~ 11:15	1 4 5	
			9月13日(金) 10:30 ~ 11:15	2 5 7	
おはなし広場(小学生)	青少年期	4月27日(土) 13:30 ~ 14:00	0 8 8		
		5月25日(土) 13:30 ~ 14:00	0 4 4		
		6月22日(土) 13:30 ~ 14:00	0 2 2	読み聞かせボランティアによる定	
		7月27日(土) 13:30 ~ 14:00	0 0 0		
		8月24日(土) 13:30 ~ 14:00	0 1 1		
		9月28日(土) 13:30 ~ 14:00	0 2 2		

2. 図書館利用について(来館者数、貸出数)

2-1)来館者数

- ・どんな情報があれば図書館に足を運ぶだろうか？
- ・どうすれば図書館に興味をもって(参加して)くれるだろうか？

2-2)来館者数+貸出数

- ・家庭(子どもの読書活動推進)への総合図書館の取組みは？
- ・学校等への総合図書館と学校図書館との連携・支援方法は？
- ・地域と総合図書館が連携してできることは？

資料:本が大好きな寒川の子どもたちを育てるために(例)
どうすれば子どもたちが本に親しめるようになるか

【前提】

子どもの読書活動は、子どもが『言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないもの』(「子どもの読書活動の推進に関する法律」第2条)です。

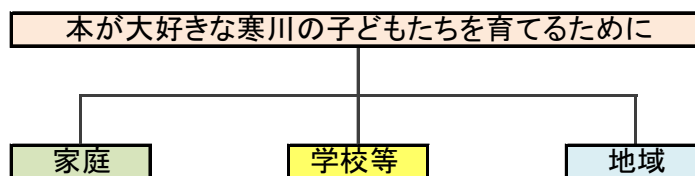
【提言】

本が大好きな寒川の子どもたちを育てるために、家庭・学校等・地域との連携を提言します。

図書館は家庭教育の向上に資することが求められています。家庭においてもその推進が図られる必要があり、公立図書館が一体となって子どもの読書活動を推進します。

子どもの読書活動を推進するために小・中学校等については図書館と学校図書館との連携協力を基本とし、必要に応じて図書館を介した間接的な支援を行うことが課題です。

地域や学校と連携して、子どもたちが読書を楽しみ、資料を活用した「調べ学習」に取り組むことなどを通して、子どもたちの豊かな「学び」を応援する図書館を目指します。そのために、調査相談、情報提供、物流支援、人材支援(ボランティア支援を含む)を推進します。



家庭 子どもの読書活動推進の総合図書館の強化
家庭での読書の大切さについて啓発し、子どもの本に関する情報提供に努めるとともに、ブックスタート事業や子どもの読書活動を支える読み聞かせボランティア等の育成や活動への支援の充実を図るなど、家庭における読書活動を推進します。
児童サービスや児童資料に関する専門図書の実施、調査研究事業の実施、子どもの読書活動に携わる人や機関との連携協力の推進など、寒川町総合図書館として積極的な取組を進めます。
中学生・高校生のヤングアダルト世代に向け、進路や就職を始め、10代に会う多様なテーマや生き方を、読書を通じて支援するヤングアダルトサービスに取り組みます。

学校等 学校図書館との連携・支援
図書館と学校図書館との連携・支援を進めます。
学校向けの貸出用資料を新たに整備するなど、資料の充実に努めていきます。
小・中学校の図書館については、図書館と連携・協力して資料の貸出しやテーマ別リストの作成、協力レファレンス、運営相談に応じることにより、小・中学校における子どもの読書活動の一層の推進に努めます。

地域 図書館の地域への取組み
地域との連携を推進します。
サービス網の充実
・出前お話し会の開催：病院、高齢者施設、幼稚園、保育園などで出前お話し会の開催
・貸出サービス：図書館を訪問できない人や障がいのある方への訪問貸し出しや宅配サービスの実施
・返却場所の増設：忙しい人のために、郵送貸し出し、予約受け渡し個所や返却ができる場所の増設
活動支援
・情報提供、物流支援、人材支援(ボランティア支援を含む)
図書館の理解
・図書館の利用促進として、生徒や学生に職場体験の機会提供のより一層の充実

「本が大好きな寒川の子どもたちを育てるために」(例)

寒川総合図書館の計画

子どもたちの読書環境を整備し、あらゆる機会と場所において子どもたちが自主的に読書活動を進めることをめざしています。寒川総合図書館は、この計画に基づいて子どもたちの発達段階に応じた読書活動を推進するため、以下を重点項目とします。

◆子どもの読書活動の推進

- ・子どもの本に詳しい職員を配置：子どもの読みたい・知りたい気持ちに応えられる
- ・楽しい空間の演出：子どもが安全に使える書架などの配慮
- ・催しを定期的開催：おはなしコーナーを設け、おはなし会等が開かれる
- ・特集コーナーの設置：魅力ある企画、イベントを実施する
- ・関連施設との連携：幼稚園や保育園、児童クラブ、学校図書館と地域の子どもの成長を支援する
- ・子ども向け資料の充実

◆地域との連携

- ・保育園・幼稚園・学童クラブとの連携
- ・児童関連施設への配本サービスの拡充
- ・小中学校・学校図書館との連携
- ・地域の読書関連団体との連携
- ・子どもに関わる仕事をする人々との連携

◆青年期(おおむね12歳から18歳まで)の利用者に対する図書館サービス

- ・ヤングアダルトのための書架スペースが設けられている
- ・10代の子ども特有の資料要求に応えるため、また児童書から一般書の移行期にふさわしいヤングアダルト向けの資料が充実している
- ・AVコーナーと有機的に結びついている
- ・掲示板、壁面等を利用した情報コーナーを設け、ヤングの声を反映させる場がある

◆図書館からの情報発信

- ・
- ・
- ・